

吹田支援校長室だより

教職員の皆様へ

令和2年6月4日
第2号
校長

ようやく、児童生徒が登校して、学校に活気が戻ってきました。そして、入学お祝い会が実施できて良かったです。しかし、通常の学校生活の実施がまだできませんので、感染防止の配慮を怠らず、登校後の手洗い、うがい、下校前検温をお願いします。そして、3密に気をつけて教育活動をするようお願いします。



学校経営計画 めざす学校像

2 個を大切にし、児童・生徒一人ひとりの自己実現をめざす学校

→ゆたかに (変更) 小学部から継続的系統的にキャリア教育を行い、
児童・生徒の社会的自立を支援する学校

将来



キャリア教育という言葉から、高等部になってからのこと、就職のための職業教育、職業訓練をイメージされる保護者の方がいらっしゃいます。このことについて、先生方は説明できますか？ 難しければ進路部や先輩に聞いておいてください。

今年度から、小学校、中学校、高等学校は、キャリアパスポートを作成しなければいけません。それは進学するときに進学先に渡すもので、キャリア学習の履歴になります。支援学校は、個別の教育支援計画が児童生徒の教育、福祉、医療、労働の履歴を示す役割をしています。本校は、教育支援計画に項目を追加してキャリアパスポートの様式を検討してもらっています。

キャリア教育は、教科の時間以外に教育活動全般を通しても行っています。教育活動全般を通して行う教育には、自立活動、人権教育、道徳教育、性に関する指導、他があり、いろいろな分野と重なっています。今般の「コロナウイルス感染症の予防」をキャリア教育の観点から見ると、手洗い、うがいの習慣は、健康に生活するために情報を得て実行する「情報活用能力」になります。「人間関係形成能力」「意思決定能力」「将来設計能力」を意識してキャリア教育を行ってください。また、教育効果が高まる「カリキュラムマネジメント」をするために、行事計画を立てるときに学年で各教科の単元配置を工夫する取り組みを行ってください。

自己申告票の提出は6月30日(火)までにします。
今年は、教頭先生にも面談をしてもらいます。

